

ボーリング柱状図

調 査 名

ボーリングNo.

事業・工事名

シート No.

ボーリング名	No.		調査位置						北緯		
発注機関					調査期間	平成 年 月 日 ~ 年 月 日				東経	
調査業者名			主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者		
孔口標高	角 180° 上下 0° 90° 方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配 鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	ワイビーエム YBM-05		ハンマー落下用具	自動落下装置		
総掘進長					度		エンジン	ヤンマー NFAD 8		ポンプ	カノ V5-P

標 尺	標 高	層 厚	深 度	柱 状 図	土 質 区 分	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔 内 水 位 (m) ／ 測 定 月 日	標 準 貫 入 試 験				原 位 置 試 験		試 料 採 取 深 度 (m)	試 料 採 取 方 法	室 内 試 験 ()	
											深 度 (m)	10cmごとの 打 撃 回 数			打 撃 回 数 ／ 貫 入 量 (cm)	深 度 (m)				試 験 名 お よ び 結 果
												0 ～ 10	10 ～ 20	20 ～ 30						
1	1.37	1.70	1.70		盛土	暗緑 ～ 緑灰			0.0～0.5m横混じり粘土 φ2～15mmの礫を混入 0.5～1.6m粘土 砂を少量混入 1m付近、φ20mmの礫を混入 1.6～1.7mコンクリート	1/30 2.75	1.15	1	1	3 30						
2											1.45	2	3	3	8 30					
3					粘土	暗緑 灰		中 ～ 硬	2.5m付近、微細砂を少量混入		2.45	3	3	3	9 30					
4	-1.83	3.20	4.90						高塑性の粘土からなり、 試料を練り返すと、 粘性が強くなる 比較的硬質		3.15	3	3	3	9 30					
5	-2.43	0.60	5.50		砂混じり粘土	褐灰		堅	不均質に砂を混入 全体に鉄分が酸化。硬質		4.45	6	7	8	21 30					
6					粘土 混じり 砂	赤褐 灰と 黄褐		密	細砂主体 全般に鉄分が酸化 局部的に鉄分の酸化が激しい 不均質あるいは薄層状に 粘土を混入 角度3°以下のラミナがみられる 含水量中位		5.45	12	14	15	41 30					
7	-4.73	2.30	7.80								6.15									
8	-5.63	0.90	8.70		砂混じり粘土	淡緑 灰		硬	薄層状に砂を混入 比較的硬質		6.45	7.15	11	11	15	37 30				
9	-6.73	1.10	9.80		粘土質 砂	黄褐 ～ 褐灰		中	細砂主体。中含水 互層状に粘土を混入 部分的に鉄分が酸化		7.45	8.15	3	3	4	10 30				
10									9.8～12.0m黄灰色の砂 細砂主体。中砂を少量混入 ブロック状に粘土を混入 含水量中位		8.45	9.15	6	6	7	19 30				
11					砂	淡黄 灰と 褐灰		極 密	12.0～12.8m褐灰色の砂 細砂～中砂主体 若干、シルトを混入 全体に鉄分が酸化 含水量中位		9.45	10.15	42	18 3	60 13					
12	-9.73	3.00	12.80								10.28	11.15	17	24	19 8	60 28				
13	-10.18	0.45	13.25		粘土混じり砂	淡緑 灰			微細砂主体。中含水 不均質に粘土を混入 13.05～13.25m粘土を介在		11.43	12.15	60 2		60 9					
14	-10.73	0.55	13.80		砂	淡緑 灰			微細砂主体。中含水 若干、シルトを混入		12.24	13.15	4	21	35 9	60 29				
15	-11.28	0.55	14.35		粘土混じり砂	淡緑 灰			微細砂主体。中含水 薄層状に粘土を混入		13.44	14.15	7	8	26	41 30				
15	-12.28	1.00	15.35		砂	淡緑 灰		極 密	微細砂主体 若干、シルトを混入 含水量中位		14.45	15.15	24	36	60 20					
											15.35									